

● P-1 GRAND PRIX 2011

in PRINTING NAVI 2011



がんばろう日本。



題字：うどよし (<http://udoyoshi.com/>)
「このロゴは、被災者支援共用ロゴとして提供されたものです。」

明日の印刷業界を考える
MOTOYA

<http://www.motoya.co.jp/>

ご挨拶

日頃は大変お世話になり誠にありがとうございます。

この度、(株)姫路モトヤ主催の“Printing Navi 2011”にて、

3年前に企画立案したP-1グランプリを実施させていただきました。

第3回ということもあり、印刷会社様が慣れてこられたこともあったかと思いますが、
テーマが「がんばろう日本。」という16年前に阪神淡路大震災で被災した兵庫県民にとっては、
「地震なんかに負けてたまるか」という強い思いと、東北の方々に一日も早く復興して、
今までの生活に戻ってほしいという強い願いが込められた力作を39点出展させていただきました。
どれもこれも秀作ばかりで、甲乙つけがたいとは、このことを言うのだと改めて感じた次第です。

また、一つのテーマにしてこれだけの表現ができるものかと感心させられました。

ご出展いただきました皆様には、業務お忙しい中、

出展をいただきましたことを

御礼申し上げます。

目次

(五十音順)

- ① 岩見印刷株式会社
- ② 有限会社岡田印刷
- ③ 小野高速印刷株式会社
- ④ 株式会社協和印刷
- ⑤ 有限会社グラフィックプロセス
- ⑥ 株式会社甲南堂印刷
- ⑦ 有限会社弘文社
- ⑧ 神戸オール出版印刷株式会社
- ⑨ 交友印刷株式会社
- ⑩ 株式会社廣陽本社
- ⑪ 株式会社SUCCESS
- ⑫ 株式会社三協プロセス
- ⑬ 18 Illustration Factory
- ⑭ 書類屋.com
- ⑮ 全但印刷工芸株式会社
- ⑯ 株式会社ソーエイ
- ⑰ 有限会社大開印刷
- ⑱ 大和出版印刷株式会社
- ⑲ 大和美術印刷株式会社
- ⑳ 有限会社高木印刷所
- ㉑ 株式会社総合印刷 高永
- ㉒ 田中印刷出版株式会社
- ㉓ 合資会社谷本弘輝堂
- ㉔ デジタルグラフィック株式会社
- ㉕ トランクデザイン
- ㉖ 有限会社ハタヤ
- ㉗ 服部プロセス株式会社
- ㉘ ハリマ紙器印刷工業株式会社
- ㉙ 兵田印刷工芸株式会社
- ㉚ 株式会社フジコミュニケーション
- ㉛ 株式会社プリンティング園田
- ㉜ プロックス株式会社
- ㉝ 株式会社邦栄堂
- ㉞ 丸山印刷株式会社
- ㉟ 水山産業株式会社
- ㊱ 有限会社八木凸版印刷
- ㊲ 感動会社 楽通
- ㊳ 菱三印刷株式会社
- ㊴ 株式会社リョーイン 神戸営業所

ばか
日本
うら
うら

「うらうら」と「このロゴ」は、被災者支援共用ロゴとして提供されたものです。
<http://udoyoshi.com/>

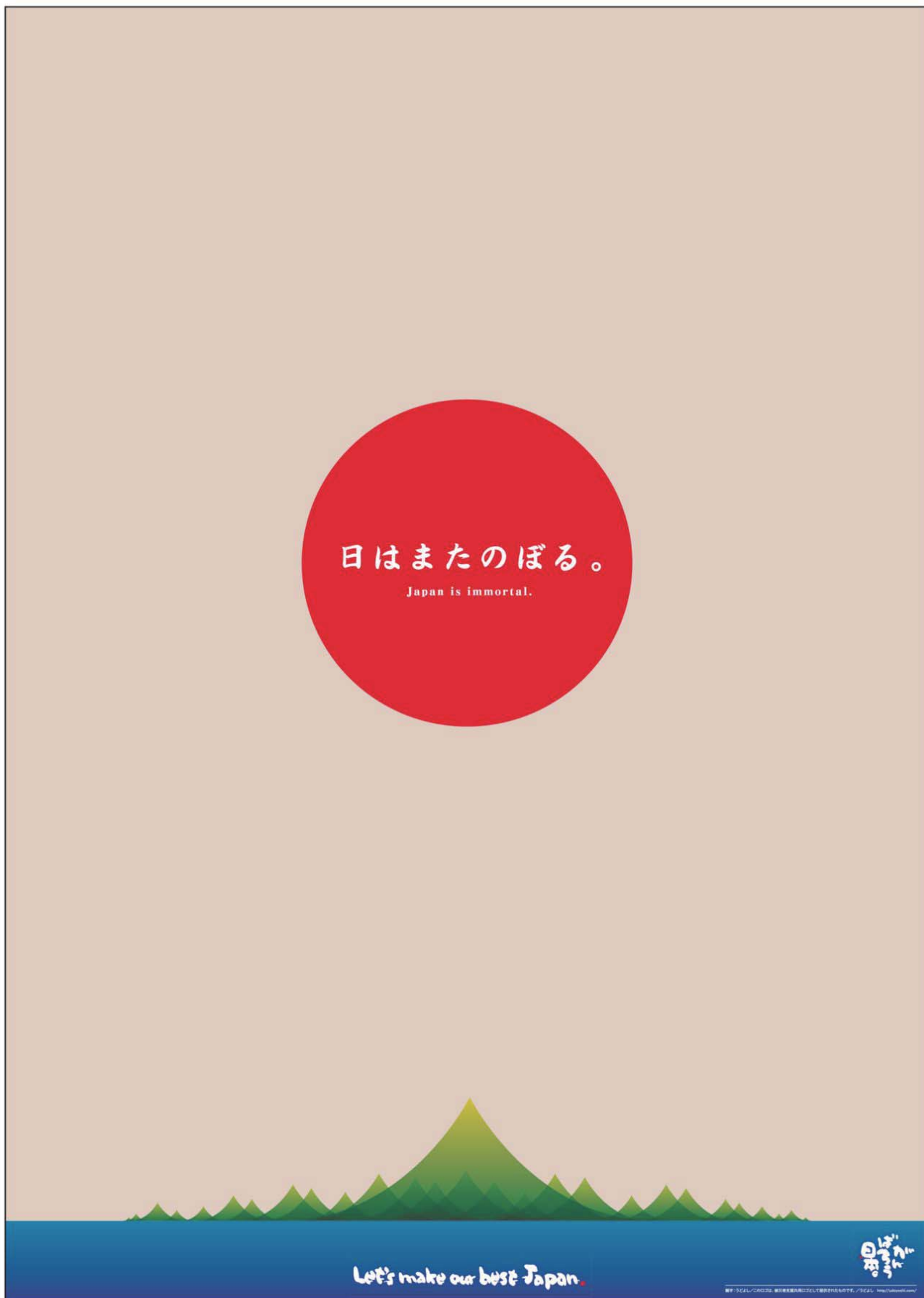
私 たち は い つ も 笑 顔 だ っ た 。

岩見印刷株式会社

〒669-5321 兵庫県豊岡市日高町土居67-1 Tel.0796-42-1200

どんなに苦しく貧しい時代でも、日本の人たちは「前向きに笑顔でがんばってきた」。そのことを思い出して（年配の方々から聞き）、もういちど笑顔でがんばれば、きっと震災前よりも素晴らしい国になるでしょう。

竹村 圭史



有限会社岡田印刷

〒670-0982 兵庫県姫路市岡田206 Tel.079-293-8198

富士山を象徴とする日本列島に再び昇る太陽を、苦難を乗り越えて再興する日本と重ね合わせました。
Japan is immortal. (日本は不滅です。)

岡田 佳宏



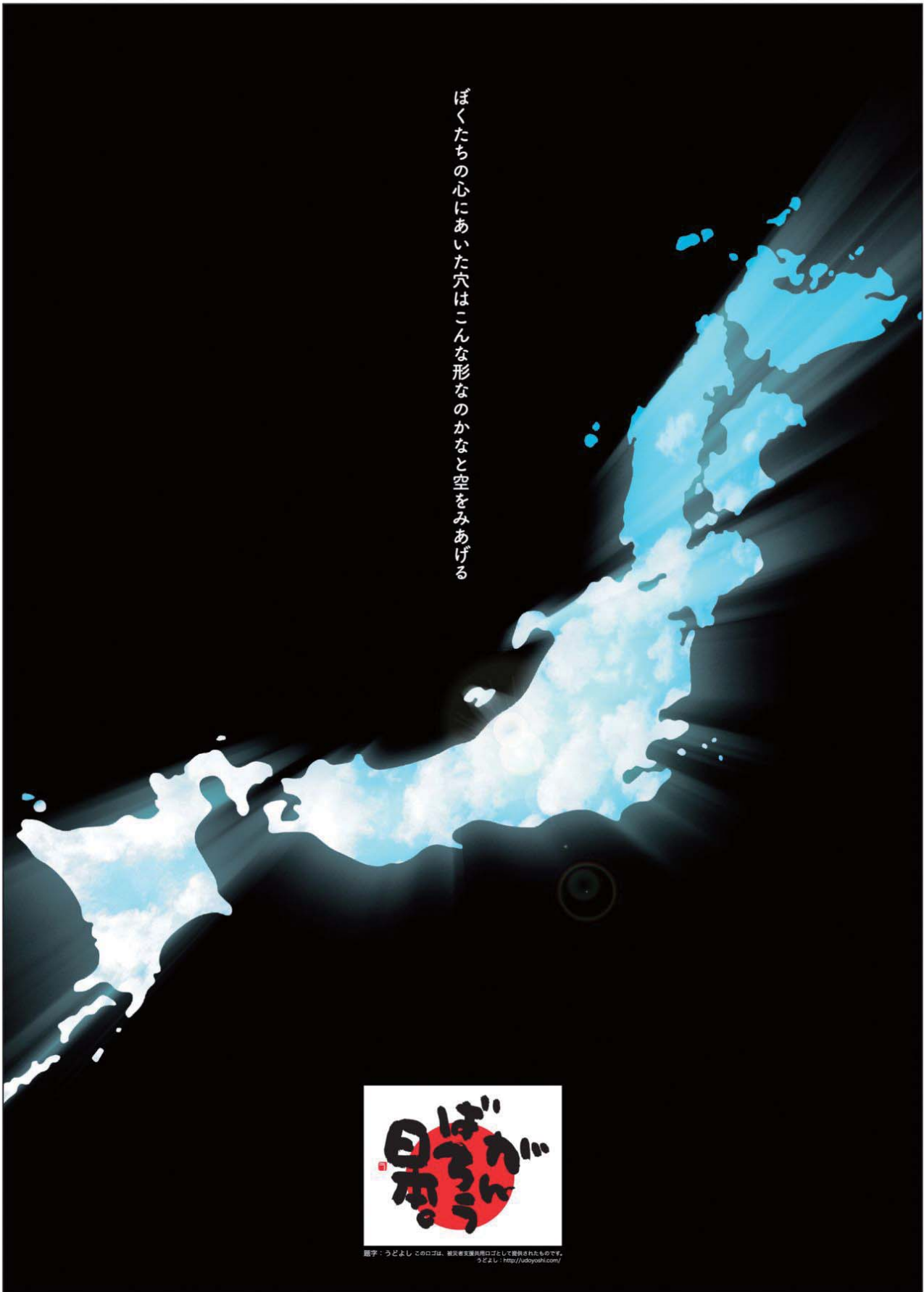
小野高速印刷株式会社

〒670-0933 兵庫県姫路市平町62 Tel.079-281-0008

「印刷業界から被災地に向けてメッセージを送りたいという強い意志から「見た人が明るく前向きな心になるように」という気持ちを含めて作成しました。

メインのイラストとして跳ね上がる鯉と共に、様々な年齢や職業の人々が硬く手をつなぎ、助け合う様子を表現しました。鯉は日本のシンボルとして、激流にも負けず力強く泳ぎ跳ねる姿を想像し、日本の力強さをイメージするものです。また、鯉の模様の中に、兵庫県と東北地方の形をさりげなく配置し、周囲に兵庫県の県花・のじぎくを散らして兵庫県からのメッセージという意志を強めています。」

湯川 祥史郎



ぼくたちの心にあいた穴はこんな形なのかなと空をみあげる



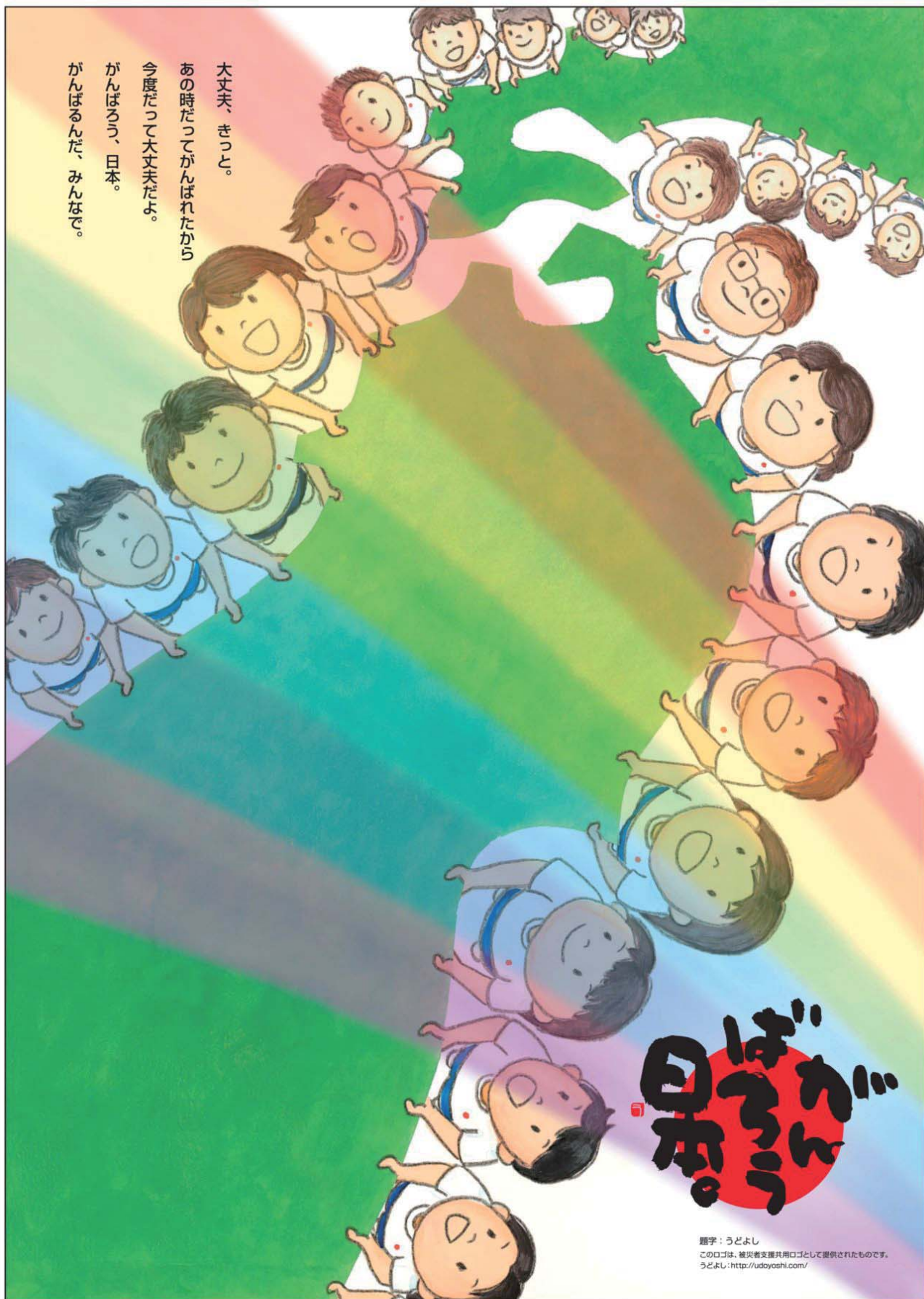
題字：うどよし このロゴは、被災者支援啓発用ロゴとして提供されたものです。
うどよし：http://udoyoshi.com/

株式会社協和印刷

〒679-4313 兵庫県たつの市新宮町新宮1064 Tel.0791-75-0119

通常業務とは正反対の重いテーマに、正直、デザイン表現で元気づけることができるのか？と頭をかかえました。自分の中の気持ちをさぐっていったとき、震災当日からの衝撃的な映像を見つめつづけてきた自分の心も、どこかで被災しているんじゃないだろうか、あえて「ぼくたち」という表現で、日本全体が穴の底に落ち込んでいるとして、そこから上を見あげてみたら何が見えるのかなと、それが少し希望につながるものだったらと。そんな気持ちで作ってみました。

谷口 堯司



大丈夫、きっと。
 あの時だってがんばれたから
 今度だって大丈夫だよ。
 がんばろう、日本。
 がんばるんだ、みんなで。

有限会社グラフィックプロセス

〒652-0815 兵庫県神戸市兵庫区三川口町1丁目3-8 Tel.078-651-2085

16年前、右を見ても左を見ても瓦礫の山だった神戸の街が、たくさんの人たちの支援で復興できたように、東北の街が復興しますように。そしていつの日かみんなが笑顔になれることを願って描きました。

土塔 知子

大樹となつてつながる日本に、再び東北の花は開く。

二〇一三年五月十日「あの日、失ったもの。
 家、学校、職場、友達、仲間、家族、いつもの風景、
 いもろい言語、懐かしな町、私たちが築き上げた
 みんなが愛した、思い出が詰まった大樹の記憶」
 かれがものないものを奪い去った自然の脅威に、
 なだましくもつらなるが、海、山、
 幸はあまた、生かされ、大地に根づく風土と
 文化、この大地を生きる私たちのあの日
 かれがものないものを奪ったと、自然との
 計り知れない大いなる存在に、悔やまれる間、
 現在も、度、自然の力を信じて、もう一度自
 然の恵みを感じたい、美しさに目をまじ、大
 きききに足す、また大樹となる日本、同
 じ大樹で、同じ土壌をまいる樹木のように、この国
 は、もう一度、青い緑葉が舞い、そして再び生え、
 そして花開く。
 日本という大地に再び生え、そして花開く。
 儚やかな、再生という名の大地の花。

日本が
びんご
目紙

※ 印刷紙：竹尾製紙「G A 竹紙」
 URL: <http://udoyoshi.com/>

株式会社甲南堂印刷

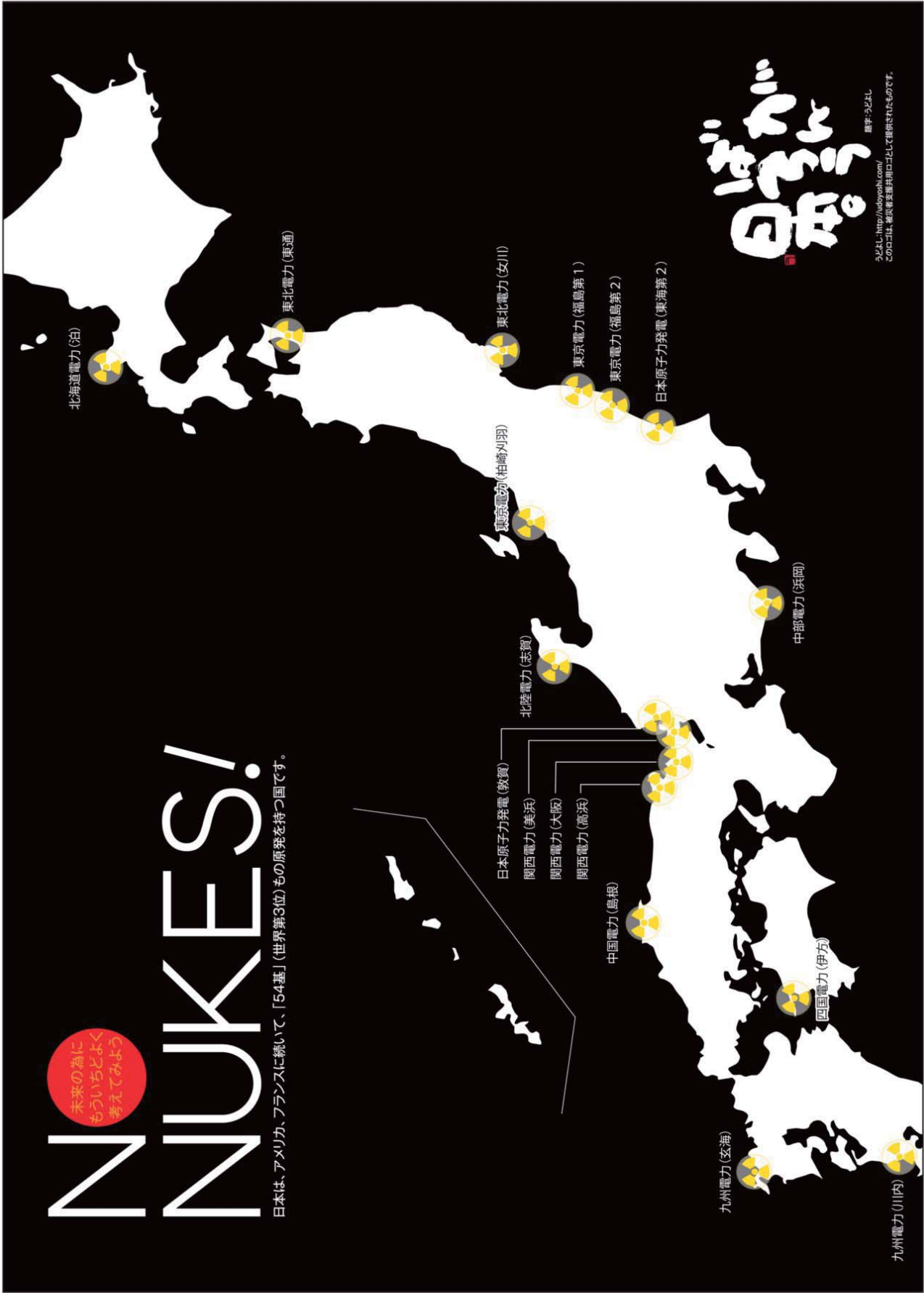
〒658-0053 兵庫県神戸市東灘区住吉宮町一丁目6番10号 電話078-811-3001

まず日本をひとつの植物にとらえた。
 植物はたとえ一部が損傷しても他の葉から栄養を取り込み、その損傷部からまた新たな葉を生み出す、それもと
 ても自然に。
 今回の震災における復旧も植物のような「あたりまえの助け合い」で行えればと思い、このビジュアルを作成した。
 また印刷紙に竹尾製紙様の「GA竹紙」を使用。放置竹林の竹を有効活用し、100%国産の竹を原料に作られ
 た紙で、日本を応援するポスターにこれほど向いている紙はないと思い、使用させていただいた。 川島 知之

NUKES!

未来の為に
もういちどよく
考えてみよう

日本は、アメリカ、フランスに続いて、「54基」(世界第3位)もの原発を持つ国です。



原発は
日本に
必要か?

詳しくは、<http://nukeshi.com/>
このサイトは、電気事業連合会によって提供されたものです。

有限会社弘文社

〒708-0841 岡山県津山市川崎168 電話0868-261-080

「3・11に地震が起こるまで誰も気にしていなかった日本にある原子力発電所の件数。現実を直視し、いま一度、私たちは日本の自然エネルギーと原発のことを真摯に考えなければならない。日本は自然エネルギー100%を実現できる恵まれた美しい国なのです。」

山本 仁美



題字：うどよし <http://udoyoshi.com/> 「このロゴは、被災者支援共用ロゴとして提供されたものです。」

神戸オール出版印刷株式会社

〒653-0022 兵庫県神戸市長田区東尻池町1丁目3番2号 Tel.078-671-5015

このたびの震災により、被災された方々のことを思うと、何と表現すればよいか悩みましたが、観ることにより少しでも癒しや元の氣をとり戻していただきたいという想いで制作しました。

うどよしさんのパワフルで心に響くロゴマークと、魂本来の輝き、喜怒哀楽、いのちそのものを人間味あふれるハートのイラストで表現しました。

このイラストは、神戸で被災された経験により、いのち・心の大切さをライフワークにされている方の作品です。そのことから From KOBE という一文を入れさせていただきました。 植村 栄治



交友印刷株式会社

〒650-0047 兵庫県神戸市中央区港島南町5丁目4-5 電話078-303-0088

東日本大震災の発生以降、「この危機を、ひとつになって乗り越えよう」というようなメッセージをよく耳にするようになりました。

じゃあ、その“ひとつ”というのはどういうことだろう？

何かわかりやすい表現ができないだろうかと考え、日本地図をハート型に組み替えるという今回のアイデアに至りました。

被災地の一日も早い復興をお祈り申し上げます。

井溪 雄介

東日本大震災により被災された皆さまに
心よりお見舞い申し上げます。



「顔字：うどよし」
「このロゴは、被災者支援共用ロゴとして提供されたものです。」
「うどよし：http://udoyoshi.com/」

私 たちは今、
日本の元気を取り戻したい。

固 見知らぬ人から受け取る笑顔。
い 困難な時こそ、笑顔になれる力…。
絆 は、そう！ニッポンには

笑顔の素が
つまってる。

で結ばれている。



ひとりの笑顔が大きな力

株式会社廣陽本社

〒708-0052 岡山県津山市田町22 Tel.0868-22-7221

震災～復興という重いテーマに取り組んでみて、被災された方へのメッセージだけでなく、復興を支援する人たちに向けてのメッセージを込めて作成しました。

テレビなどで報道される被災地での、皆さんのがんばる姿に、多くの人々が勇気と希望を感じていると信じてたい。義援金ももちろんとても大切ですが、笑顔で人々と接して関わっていく、これが簡単なようで以外と大変な事だと気づき、願望を込めて「笑顔のもつ力」にスポットをあててみました。

兼本 安子



株式会社SUCCESS

〒651-0067 兵庫県神戸市中央区神若通2丁目5-7 ピアドールⅡ101号 Tel.078-252-4573

何百年に一度の想像を絶する、地震・津波、そして原発事故（人災）など、自然の猛威に負けることなく、みんなが力を合わせれば、不死鳥のように甦ることができるようにと思いを込めて制作させていただきました。

※作品は、自然の猛威（地震、津波）と原発事故の強烈さを原色カラーの渦巻状のフォルムをベースに力強く羽ばたき甦るフェニックスを表現しています。

中田 好一



株式会社三協アロセス

〒652-10804 兵庫県神戸市兵庫区塚本通4丁目1-19 電話078-578-1580

絆をテーマに
人と人と、親と子など
一人ではなく、未来に向かって共に
手をとりあい前を向いてはばたく事を
願い作成しました。



みんなですしずつ

日本の未来も、日本が抱える大きな問題も、
ひとりひとりが少しずつ背負っていこう。

18 Illustration Factory
<http://www.18if.info/>

日本はみんなが

原字:うどよし
うどよし: <http://udoyoshi.com/>
このロゴは、被災者支援共用ロゴとして提供されたものです。

18 Illustration Factory

〒654-0026 兵庫県神戸市須磨区大池町5-18-7-603号 Tel.078-735-7362

日本の未来も問題も1人で抱えるには大きすぎるけれど、みんなで少しずつ背負っていけばきっとなんとかなるよと言うメッセージを込めました。

優しい色目を使い、見る人が少しでもほっとしてくれたら嬉しく思います。

永勝 康文

「がんばれ！」や「負けるな！」という熱い応援メッセージが良いのかとも思いましたが、デザイナーとして今自分にできることを考えた結果、涼やかな印象を目指したデザインで日本の夏を冷やし、少しでも節電に貢献できればと考え今回のデザインにしました。

三好 幸一

この夏、デザインのカで日本を冷やします

「がんばろう」とか「負けないで」とか

口で言ってもはじまらないので

ぼくたちはデザインのカで

夏の日本を冷やします

届けたいこの想い

大切な大切な

電力と共に

がんばろう
日本

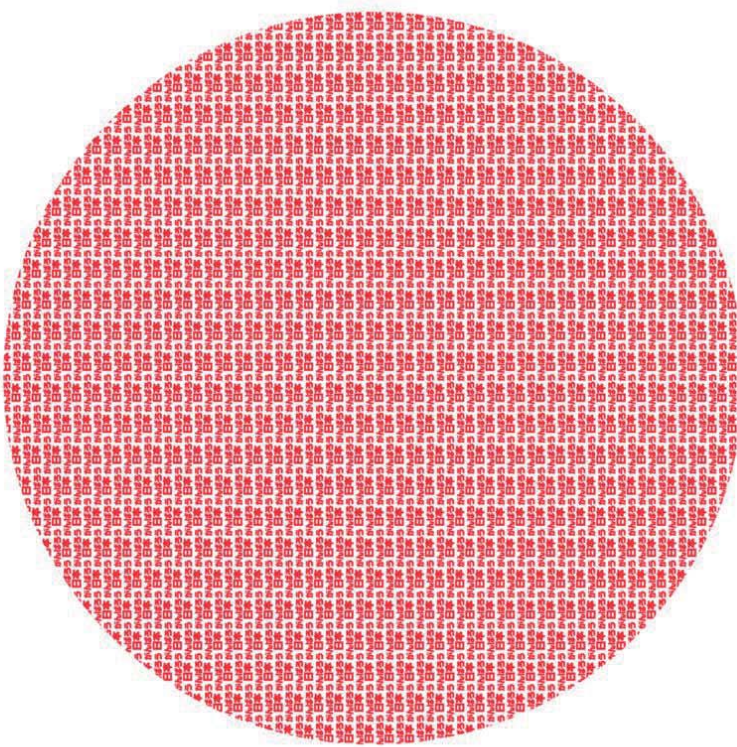
題字：うどよし
<https://udoyoshi.com/>

この口は、被災者支援用口として提供されたものです。

がんばろう日本 = がんばろうオレ

日が
ぼんやり
する

藤野とうとよし
このロゴは、藤野先生美術館ロゴとして提供されたものです。
うとよし: <http://udayoshi.com/>



たくさんさんの「想い」が日本を創る

全但印刷工業株式会社

〒667-0021 兵庫県養父市八鹿町八鹿1308番地 電話079-662-4165

一人一人が持つ想いは、確かに存在するが小さく見えづらい。
しかし、多くの小さな想いが集まれば大きな想いとなり、大きな意志に変わり、やがて大きな形となる。
「日本を再生させたい」という一人一人の想いがこれからの日本をつくってゆく、というメッセージを込めて、日本の国旗である日の丸にデザインしました。

石原 英明

私たちの希望は 決して 失望に終わらない。

たとえ明日、世界が滅びようとも
私は今日、リンゴの木を植えよう。

マルティン・ルター



株式会社ソーエイ

〒673-0898 兵庫県明石市樽屋町6-6 Tel.078-911-2918

『P-1 GRAND PRIX』の「P」が表すものは、Print＝印刷が主な意味となっておりますが、今回は、この度の東日本大震災による甚大な被害に遭われた被災者を印刷の力で支援する目的のもとで開催されるということを知り、私も出品させていただいたポスターは、「P-1」に因んで「Pray（祈り）を一つに」ということをコンセプトにいたしました。

今、私たちが出来ることは、人それぞれに異なりますが、この国に生きる一人ひとりの心は、決してバラバラではなく、同じであることを信じています。そして、その心が祈りとなり、その祈りが希望を生み出し、その希望が生きる力となれば、という願いを込めて制作にあたりました。

背景の青色とガレキは悲しみを、陽の光が射し込む扉につづく道と、その道をリンゴの苗を持って前進する二人の子どもは、復興への願いを、扉の向こうから飛んでくる一羽のハトと虹は平和を表しています。そして何よりも、このポスターに掲げた二つの言葉は、無から有へとされる希望を表しています。

この印刷物から発信されるメッセージが、一人でも多くの人の心に届けられればと切に祈っております。

寺田 晃、寺田ゆう子

明日があるから
未来があるから
がんばれるね

Let's make our best Japan

株式会社つとよし つとよし <http://udoyoshi.com/>
このロゴは、東京電機印刷株式会社で制作されました

有限会社大開印刷

〒652-0813 兵庫県神戸市兵庫区兵庫町一丁目1-16 電話078-685-0126

未来があるから、守るものがあるから、あきらめずに頑張ってくださいと…。

藤田 信哉



商標：うどよし <http://udoyoshi.com/>
このロゴは、被災者支援共用ロゴとして提供されたものです。



ぬりえから笑顔を、
笑顔からあしたへ。



ぬりえ日本は世界中のイラストレーターからぬりえを集め、ぬりえで被災者の心を支えます。

<http://nurie-nippon.jp>

ぬりえ日本(協賛:大和出版印刷株式会社)

〒658-0031 兵庫県神戸市東灘区向洋町東2-7-2 Tel.078-857-2355

このポスターのコンセプトは二人で話し合っただけですが、左側のぬりえ提供者と右側の被災者がぬりえを通じてつながり、お互いに元気をもらうというストーリーがあります。

私たちの活動のコンセプトとして「つながり」があります。被災者と支援者をつなぐ活動でありたいという思いを込めこのような構図とストーリーを設定しました。また背景のイラストはぬりえをイメージして描き起こし、左から右へ青い鳥がぬりえを運び、被災地には小さな芽が出ています。これは私たちの活動を青い鳥で表現し、その結果生まれる笑顔から希望の芽が出て来てほしいという願いを込めたものです。

制作上で苦労したのは写真の撮影です。構図や配置等も苦労しましたが、撮影に多くの時間を費やしました。私たち学生にとって何もかもが初めてのことでほかのことにも苦労しましたが、こうやって取り上げてもらえるのは大変光栄に感じております。

これをきっかけに被災地への関心が高まってくれるといいなと願っております。

今西 康俊

人々との輪が日本をいついつこ

日本はいままでいつとも困難を乗り越えてきた。
それは人々との輪があったからこそ。
思い合う事が必要なければ、まこといつこ日本になる。



日丸が ぼんぼん

■ 照字・つどよし
このロゴは、株式会社印刷デザインとして複製されたもので、<http://udayoshi.com/>

大和美術印刷株式会社

〒671-1234 兵庫県姫路市網干区新在家1-275番地 電話079-273-0125

人の輪が日の丸に見えるように作成しました。

たくさんの人で日の丸を作ること、みんなの輪と思いやりが日本を作っていく、ということを表しました。

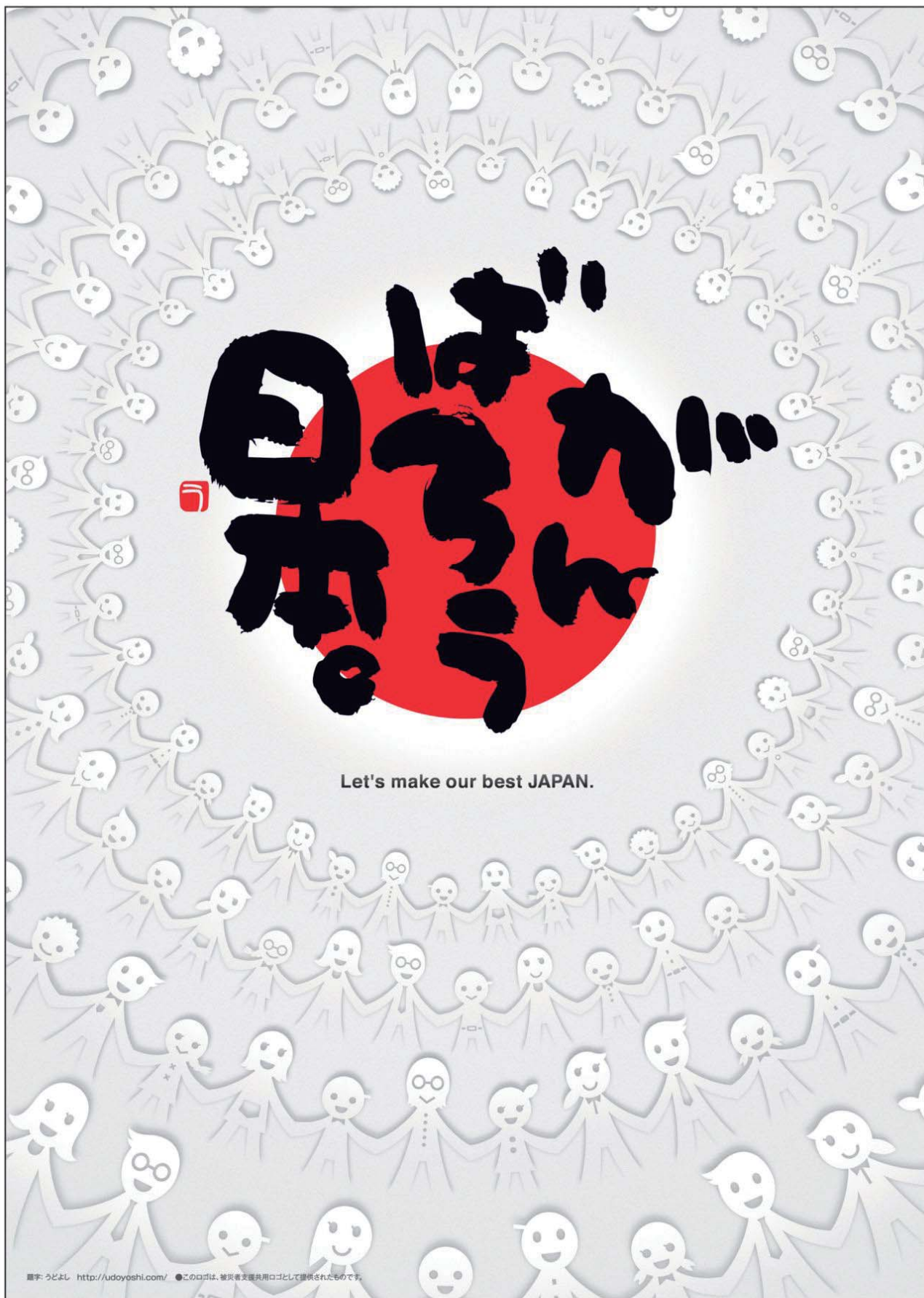
神戸 美香



有限会社高木印刷

〒652-0802 兵庫県神戸市兵庫区水木通10丁目1-29 Tel.078-575-0354

緑の大地、青い空、日は必ず昇るというコンセプトで、東日本大震災被災地の早期の復興を願って作成しました。
後藤 貴充



Let's make our best JAPAN.

原字: うどよし <http://udoyoshi.com/> ●このロゴは、被災者支援共用ロゴとして提供されたものです。

株式会社総合印刷高永

〒658-0044 兵庫県神戸市東灘区御影塚町3-7-12 Tel.078-821-3131

人のつながりを切り絵風にしました。

取り戻そう、美しい国



Let's make our best Japan[®]

商標：うたよし、<http://udoyoshi.com/>
このロゴは、東京都立国語館によって提供されたものです。

田中印刷出版株式会社

〒657-0845 兵庫県神戸市灘区岩屋中町3-1-14 電話078-871-0551

「がんばろう日本。」のテーマがひと目で伝わるよう、シンプルなデザインにした。
NIPPONの文字には日本の四季の移り変わりの中で見られる美しい風景をはめ込み、「取り戻そう、美しい国」のコピーとリンクさせた。
昇りゆく朝日（＝赤の半円）を下部中央に配置し、東日本大震災復興に向けて前進する様子を表した。

高橋 悟



デジタルグラフィック株式会社

〒650-0043 兵庫県神戸市中央区弁天町1-1 電話078-371-7000

このたびの東日本大震災により、被害を受けられた皆様に心よりお見舞い申し上げますと共に、一日も早い復興を心よりお祈りいたします。

子供（希望）の成長を楽しみに思うのと同じように、復興を目指して前向きに頑張る気持ちになつてもらえればと思制作しました。

Pray For JAPAN・・・沢山の人が祈っています。必ず「希望に満ちた明るい未来」はやって来ます!!

村上 真二



題名:うとよし このロゴは、被災者を復興ロゴとして提供されたものです。

有限会社八タヤ

〒651-2129 兵庫県神戸市西区伊川谷町別府1-2-11 電話078-974-9336

「爽やかで突き抜けるような青空のなか、元気いっばいに笑うみんな」と、とにかく爽やか第一で考えました。人物を水彩画風にしてしているのもその一環です。

被害に会われた方々に、身体の中からとんとんエネルギーが沸き上がってくればという思いでデザインしました。

早瀬 雅代



原字：うどよし うどよし：http://udoyoshi.com/ このロゴは、被災者支援共用ロゴとして提供されたものです。

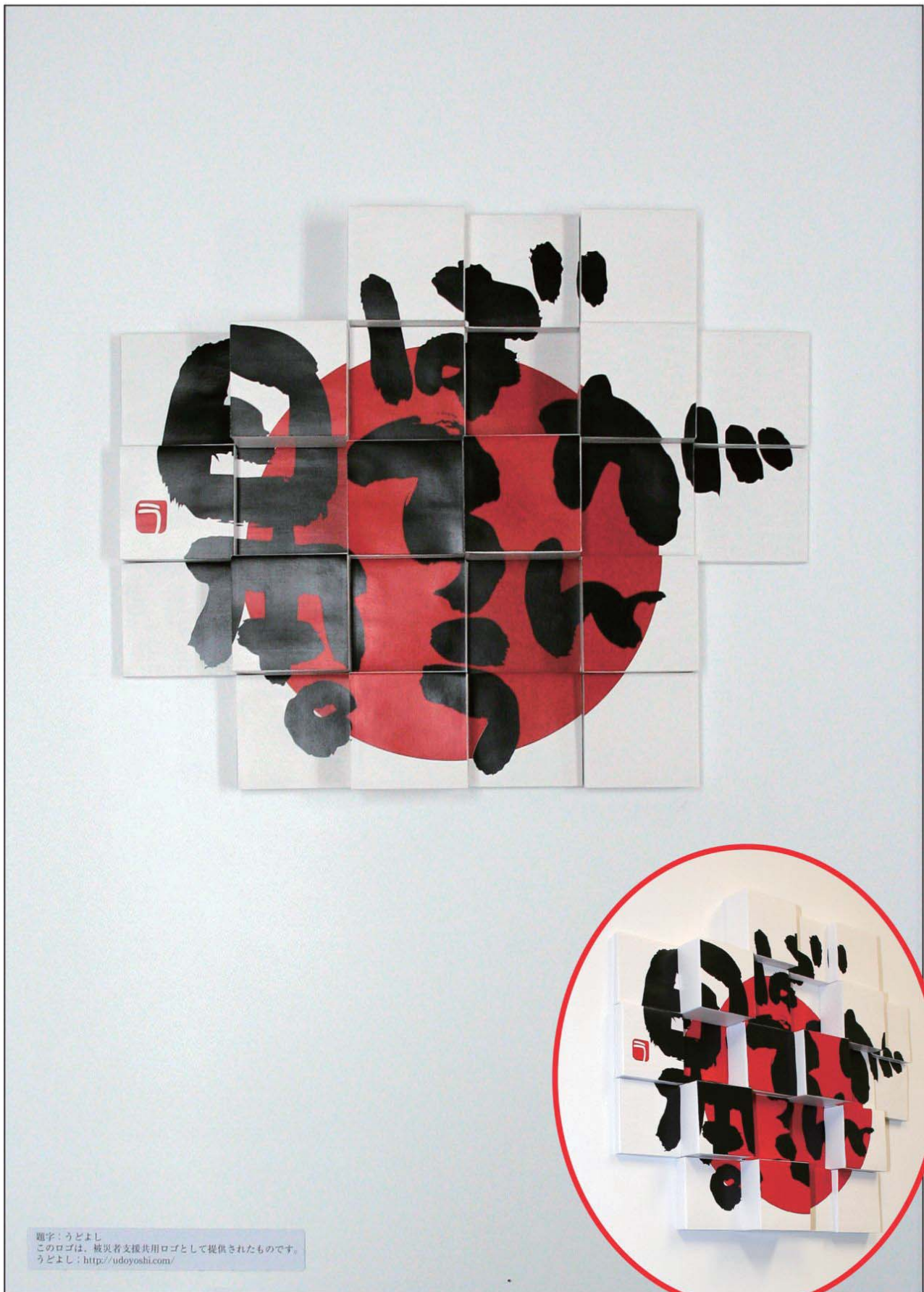
服部プロセス株式会社

〒653-0022 兵庫県神戸市長田区東尻池町2丁目9-17 Tel.078-682-8855

震災復興のポスターを作成するにあたり、日本中の皆さんで復興に協力するように、わかりやすい国旗をモチーフにデザインしました。

また、なるべく文章を読まなくても見て感じていただけるように心がけてデザインし、被災地には沢山の物や時間が必要であるという内容を表現しました。

田中 保吉



題字：うどよし
 このロゴは、被災者支援共用ロゴとして提供されたものです。
 うどよし：http://udoyoshi.com/

ハリマ紙器印刷工業株式会社

〒675-2101 兵庫県加西市繁昌町2428 Tel.0790-49-1101

紙箱の会社から伝えたいこと。

遠くから見ると、なんとか「がんばろう日本」と見える。しかし、近づいて見ると分かりにくい。これは、被災地の現状です。テレビでは、全体的に復興が進んでいるようにみえますが、本当は復興の進んでいる所や遅れている所、場所によって様々な現状があることは事実です。

1日でも早く、全ての被災地が平等に復興するよう、1日でも早く、全ての人が平等に生きていける環境になるよう、私たちはあえて今の現状＝凹凸を表に出し、これからどうしていくべきかを訴えたいと思います。一部分だけ高いとか、低いとか、そんな偏りが無いよう、どこから見ても、はっきり「がんばろう日本」が見えるよう、私たちは共に頑張っていきたいと思います。

永井 菜美



兵田印刷工芸株式会社

〒633-8136 兵庫県西宮市笠屋町3-16 Tel.0798-47-3501

日本を元気にするためには、やはり協力し合うことが大切だと思いました。団結力を高めたり心を1つにするためのものを考えたとき、学生時代の体育祭で作ったベイシャツを思い出し、シャツを使ったデザインにしました。

「胸に想いを掲げていこう。」は、落ち込んで下ばかり向いていたらシャツの柄（想い）がよく見えないので、しっかり前を向いて生きていこうという意味を込めて考えました。

西山 研次



がんぼろう
日本!!

「がんぼろう」の「丸」の部分に鏡が仕込まれていて、開くと鏡に「がんぼろう日本!!」という自分の姿が映ります。見る人それぞれが自分自身にエールを送ることができたら...という思いを込めて制作しました。

株式会社フジロコミュニケーション

〒650-0017 兵庫県神戸市中央区楠町6丁目2-22 電話078-341-0321

『日の丸の「丸」の部分に鏡が仕込まれていて、開くと鏡に「がんぼろう日本!!」という自分の姿が映ります。見る人それぞれが自分自身にエールを送ることができたら...という思いを込めて制作しました。』

中原 加奈恵

今こそ、心をひとつに……



想いを東北へ……

○題字：うどよし ○このロゴは、被災者支援共用ロゴとして提供されたものです。

株式会社プリンティング園田

〒661-0984 兵庫県尼崎市御園2-2-35 Tel.06-6491-7536

日本はもとより、世界中からの被災地への想いが、四方八方から真っすぐに、またあるいは、想いが重なってより大きな力となって届くようにとの祈りを込めて、日の丸に集まる想いの矢を、日本国旗の色をもちいて、シンプルに表現しました。

山本 祐貴子

題字：うどよし「うどよし：http://udoyoshi.com/」
このロゴは、被災者支援共用ロゴとして提供されたものです。

日本が
復興へ

JAPAN SPIRIT

一人じゃない復興への一歩

いま復興の道のりは始まったばかり
みんなができる事、元気とともにひとつづつ。

一歩づつ 一歩づつ

踏み出して前進しよう。



プロックス株式会社

〒653-0022 兵庫県神戸市長田区東尻池町2-9-17 Tel.078-682-8855

東北地方だけでなく、各県各国からの力で一歩一歩復興への道を歩こうというイメージを足あとで表現しました。

田尾本 浩司

小さな花が芽吹いてる。豊かさは大きさじゃないんだ。

目代 藤本和甫



● 藤本和甫
和甫のホームページ: <http://udoyoshi.com/>
このロゴは、被災者支援活動のロゴとして提供されたものです。

● 写真提供: 華道 光風流 目代 藤本和甫

株式会社邦栄堂

〒675-2213 兵庫県加西市西笠原町766 Tel.0790-48-2135

当社の所在市の加西市で生まれた、華道流派の光風流があります。5月、兵庫県いけばな協会の作品展が神戸大丸でありました。その出品作品の中に、光風流 目代 藤本和甫さんの作品があり、作品名は書いてありませんでしたが、ひととき復興のイメージが自然と感じられ、後に作者に聞きますと、まさに、その趣きで生けられたとお聞きしました。枯木とガレキの中から新緑が芽吹き、そのイメージが強く残っておりました。

このたびのP-1グランプリのテーマと一致する事を思い出し、藤本さんの作品を中心に仕上げました。

ちなみに、光風流は当社の古くからのお得意様です。

大上 雅美



このロゴは、被災者支援共同ロゴとして提供されたものです。
 原字：うとよし（うとよし：http://udoyoshi.com/）

丸山印刷株式会社

〒676-8566 兵庫県高砂市神爪一丁目1番33号 Tel.079-432-1515

この度は、震災の被害に遭われました多くの方々に、心よりお見舞い申し上げます。
 制作主旨に至りましては、シンプルで老若男女誰でもわかりやすく、見る人が明るく元気になるような作品を目指しました。
 今回の震災で、沢山の悲しみ・苦しみが見え、その震災から数ヶ月たった今でも、耐えない余震や原発の問題など、不安な話題がつきません。
 でも、こんな時こそ笑顔を忘れず、日本を元気にしようと努力している人もたくさんいます。
 今は被災地にある東日本にも、この作品のように、笑顔が広がっていることを信じています。

竹中 志帆



心をひとつに。

題字：うどよし (<http://udoyoshi.com/>) このロゴは、被災者支援共用ロゴとして提供されたものです。

水山産業株式会社

〒653-0012 兵庫県神戸市長田区二番町3丁目4-1 Tel.078-575-6002

「がんばろう」と思う日本人の心が、一つに集まり日の丸を作るイメージを具現化しました。
シンプルにわかりやすくダイレクトに伝わることに注力し、制作しました。

澤口 雅明

東日本大震災復興支援



想いを伝える
プロジェクト

印刷ができること考えませんか。

情報を整理する。情報を発信する。思い出を残す。心を伝える。

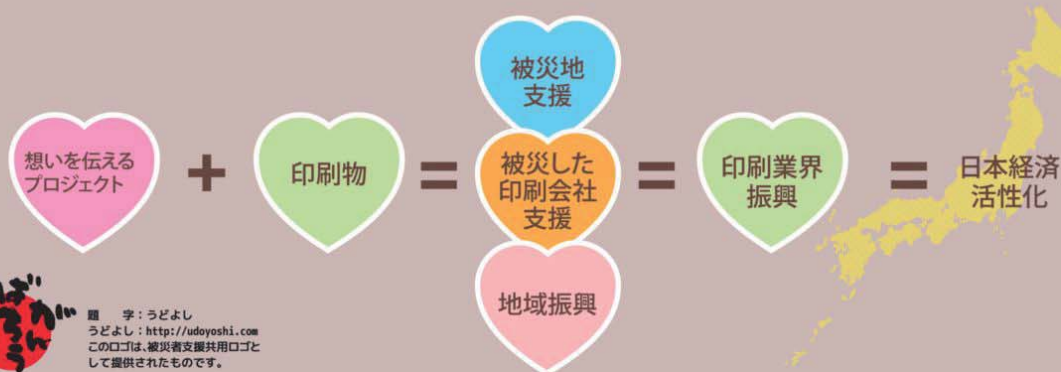
見えないものをカタチにできること—それが印刷の持つ力です。

このたびの震災はあまりにも大きく、被災地域はもちろんのこと、日本全体に甚大な影響を与えました。

この日本の危機的状況を印刷の持つ力で少しでも改善したいと立ちあげたのが「想いを伝えるプロジェクト」です。

被災地域には復興につながる印刷物を、全国では被災地支援につながる印刷物を、また、日本全国が元気になれる印刷物をみんなに届けたい。そして、混迷する印刷業界の未来を切り開いていきたい。

印刷業界の一端を担う者として、その役割を発揮することができるさまざまな企画を計画、実行していきますので、ご理解、ご協力のほどよろしくお願いいたします。



感動会社 楽通

〒672-8041 兵庫県姫路市三条町2丁目23 Tel.079-260-6837

今回のポスターは、印刷業界で復興支援を応援するプロジェクト「想いを伝えるプロジェクト」のチラシをポスターにしました。このプロジェクトは東北で被災された印刷会社様や被災地で頑張っておられる方々を印刷の力で応援しようと全国で約100社の印刷会社でサポートして頂いているプロジェクトです。復興されるその日まで一生懸命応援して行きます。

田村 慎太郎

Hokkaido
Aomori
Iwate
Miyagi
Akita
Yamagata
Fukushima
Ibaraki
Tochigi
Gunma
Saitama
Chiba
Tokyo
Kanagawa
Niigata
Toyama
Ishikawa
Fukui
Yamanashi
Nagano
Gifu
Shizuoka
Aichi
Mie
Shiga
Kyoto
Osaka
Hyogo
Nara
Wakayama

Never give up Japan

Tottori
Shimane
Okayama
Hiroshima
Yamaguchi
Tokushima
Kagawa
Ehime
Kochi
Fukuoka
Saga
Nagasaki
Kumamoto
Oita
Miyazaki
Kagoshima
Okinawa

私たちがあきらめない限りこの国は蘇る。

日本が
蘇る

題字：うどよし
うどよし：http://udoyoshi.com/
このロゴは、被災者支援共用ロゴとして提供されたものです。

菱三印刷株式会社

〒652-0803 兵庫県神戸市兵庫区大開通2丁目2-11 Tel.078-576-3961

はじめに、東日本大震災で被災された方々に対し心よりお見舞い申し上げますと共に、被災地の一日も早い復旧・復興をお祈り申し上げます。

今回のポスターを制作するにあたりまず考えたのは、「復興に一番必要なものは何か？」ということでした。

資金、人力、時間…これらはもちろん必要不可欠なものです。しかし、一番大切なものは「どんな困難にも負けずに復興しようとする人々の心（魂）」ではないかと思いました。それをコンセプトに、「心（カタチのないもの）」を表現するために実在しない鳥「不死鳥」をモチーフとして、「再生」への想いを込めてデザインしました。

「私たちがあきらめない限りこの国は蘇る。」見る人に少しでも伝われば幸いです。

荒田 啓之

石巻市役所休憩所 復興支援ギャラリー



宮城県石巻市

兵庫県西宮市

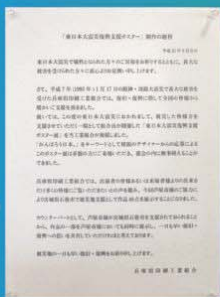
兵庫県芦屋市



ジュンク堂書店 西宮店

掲示スケジュール(10/1現在)

- 2011年 9月 9日～ 9月16日
兵庫県 芦屋市役所
- 2011年 9月22日～10月 6日
兵庫県 ジュンク堂書店 西宮店
- 2011年10月 9日
兵庫県 芦屋秋まつり
- 2011年 9月 2日～ 9月27日
宮城県 石巻市役所
- 2011年 9月28日～
宮城県 石巻専修大学



芦屋市役所 北館エントランス